

Machining JP 新産業メディア CORE マシニングコア

メールマガジン (2011年6月号 Vol.12)

(発行所) (株)エルエルアイ出版

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-27-4 靴下会館7階

TEL 03-3868-0738 FAX 03-5809-3650

<http://www.lli-publisin g.com/>



MPS-VX ラインで加工生産力 30% UP

総合木材セリ市場を愛知県飛島村と大口町の2カ所で運営する(株)東海木材相互市場(名古屋市熱田区花表町21番1号、鈴木和雄社長)を核にトウカイ木材(株)、(株)東海プレカット、トウカイシステムズ(株)、東海木材作業(株)の5社で構成する東海木材グループ。傘下で100%子会社の一つである(株)東海プレカット(松原猛社長)は生産設備の補強が効を奏して良質な部材加工により売上倍増に繋げ、本社(西部)工場と大口工場の2工場で年間10億円台を維持するプレカット加工事業を展開する。

大口工場では、生産コスト削減と収益力向上を徹底的に追及提案した最新鋭の宮川CAD/CAMプレカットシステム横架材加工機MPS-VXラインに更新。JAS認定の構造用乾燥材を全てプレーナ加工状態の部材でプレカット加工するため、VXラインの時間当たりの加工能力5.8坪を7.8坪に強化、横架材の加工力UPから生産性が従来より約30%強高める目的で、横架材の両側面・上下面加工機MPS-15の中間加工機とほぼ同じ機能を持ち、木口加工機MPS-25との間に連結して中間の加工量を上げ、全体の加工能力を向上する機種として今2月、「MPS-14 BX (8m仕様)」を既存の横架材加工ラインの中間に位置に導入、ラインの補強を図った。今回は横架材ラインを総入れ替えせず、コストを掛けずに全体の生産力を高めて、月産2,500坪の体制を整える。



【詳細はマシニングコア5月号】